

全国及び岡山県学力・学習状況調査結果の概要

学 力 面	学 習 状 況 面
<p>〈成果〉 ○国語科では、「筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする」項目について正答率が高い。 ○算数科では、「数とその表現や計算の意味に着目し、目的に合った表現方法を用いて計算の仕方などを考察する」項目について正答率が高い。</p> <p>〈課題〉 ▲国語科では、「言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする」項目について正答率が低い。 ▲算数科では、「数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする」項目について正答率が低い。</p>	<p>〈成果〉 ○学校のきまりを守っている児童が多い。 ○授業の内容がよく分かると回答した児童が多い。 ○自分の考えがうまく伝わるように、工夫して発表することができる児童が多い。 ○家庭学習の時間について、ほとんどの児童が目標とする「10分間×学年＋10分」を達成できている。</p> <p>〈課題〉 ▲話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることが今少しである。 ▲メディアに関して個人差が大きく、依存傾向にある児童がいる。 ▲自尊心が低く、自分に自信をもちにくい児童がいる。</p>

改 善 策

学 校 で の 取 組

- ①主体的に学ぶ児童を育成し、確かな学力の向上を図るための「めあて」と「振り返り」
 - ・授業の終末に行う振り返りの時間の充実
 - ・「めあて」「振り返り」の質についての研修
 - ・自主学習における「めあて」や「振り返り」についての指導
- ②思いやりの心を育成し、人権を尊重する人間関係づくりをすすめるための「縦割り班活動」や「集会活動」
 - ・児童の発案を取り入れた計画及び練習と、それに対する評価のフィードバック
 - ・道徳科の授業公開や事後の協議

中 学 校 区 で の 取 組

- 中学校の定期試験期間に合わせて家庭学習強化週間（「家庭学習がんばりカード」）を実施して、学習習慣・読書習慣の確立を図る。
- 生活習慣強化週間「早ね！早おき！朝ごはん！金光 学力アップ大作戦」を行い、メディアコントロール力の伸長を含めた生活習慣の改善・定着を図る。
- 金光地区学校運営協議会の目指す子ども像「広い視野と思いやりの心をもった、心身共に元気で明るく前向きな子」を設定し、共通理解のもと各教科・領域において連続した取組を実践する。

家 庭 ・ 地 域 へ の お 願 い

- 「家庭学習がんばり週間」を活用し、計画的な家庭学習の仕方についてアドバイスや励ましをお願いします。
- メディアを視聴する時間を定め、毎日守ることができるようにお願いします。
- 家族間の挨拶や和やかな会話を増やし、学校であった話を聞くことや頑張りを認める声掛けをお願いします。